

いつく うつく
厳し美しいの里



令和2年9月1日発行 第19号



だより

発行者：厳し美しいの里協議会
(会長 小岩次男)

(事務局)

〒021 - 0101

一関市厳美町字沖野々116-6

一関市厳美市民センター内 鈴木

TEL29 - 2205 FAX29 - 2251

Genbicc.jp



厳美地域活性化推進協議会の

いつく うつく

名称が「**厳し美しいの里協議会**」 に変わりました

7月22日に開催された、令和2年度厳美地域活性化推進協議会において、協議会の名称を「厳し美しいの里協議会」と変更することが可決されました。

協議会の愛称に採用された「厳し美しいの里」を協議会の名称として使用させていただくこととなります。

厳美地域の特徴を表すとともに、親しみやすい名称となりました。

今まで以上に地域の皆様に親しまれるよう努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



「むかさい行列」中止のお知らせ

令和2年度の「むかさい行列」は、コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、参加者、関係者、観光客の健康、安全面を第一に考慮した結果、中止とさせていただくこととなりました。楽しみにして下さっていた皆様には、ご迷惑をおかけして誠に申し訳ございません。ご理解のほど何卒よろしくお願いいたします。

厳し美しいの里ロゴマーク・愛称

～表彰式が行われました～

7月22日に行われた協議会の総会に先立ち、協議会のロゴマーク・愛称に採用されたお二人の表彰式が行われました。

ロゴマーク考案者の橋本和さん（達古袋在住）と愛称考案者の藤本千二さん（山谷在住）のお二人には協議会の代議員が見守る中、小岩次男会長より賞状と記念品が送られました。

橋本さん、藤本さんには厳美地域の特徴が伝わるロゴマーク・愛称を考案していただき、誠にありがとうございました。



ロゴマークを考案した橋本さん

《ロゴマーク》



～須川岳、温泉郷、名物のだんご、
磐井川をイメージしたロゴマーク～



愛称を考案した藤本さん

《愛称》

いつく

「**厳し**

うつく

美しいの里」

編集後記：事務局員就任当初、厳美地域活性化推進協議会がなかなか覚えられず、苦労したのを覚えています。新しい名称「厳し美しいの里協議会」は覚えやすいのでロゴマーク並びに、今月号より「厳し美しいの里だより」と変更したまちづくりだよりを末永くよろしくお願い致します。（鈴木）

令和2年度の事業計画及び 収支予算が決定しました！

7月22日に巖美市民センターにおいて、令和2年度の協議会総会を開催しました。

総会には代議員60名中47名（うち委任状11名）にご出席いただき、令和元年度の事業報告、決算報告並びに、令和2年度の事業計画、収支予算について承認をいただきました。

今年度も地域の皆様のご協力を頂きながら、巖美地域が住み良い活気のある地域になることを目指して活動していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

令和2年度の事業計画及び収支予算については次の通りです。

〈事業計画〉

| スローガン | 事業内容 |
|-----------------------|--|
| 後世へ語り継ぐ 巖美の震災 | ～岩手宮城内陸地震から12年を迎えるにあたり、 震災への備えなど再確認するとともに、後世へ語り継ぐ方法を探る～ ・避難所となった山谷分館の活用方法を地域で考える ・岩手宮城内陸地震を風化させないためにも、再度新潟県の中越メモリアル回廊の視察を行う |
| 地域で支えあう巖美 | ・指定管理に向け、まちづくりのための勉強会や視察などの研修会を行う ・巖美「ひかりの森」事業を共催し、博物館林間広場等へ地域の子もたちや各種団体にイルミネーションを設置し、地域の活性化や世代間交流を図る ・市民センターの予約状況や事業予定等を協議会ホームページに掲載し、地域の方の市民センターの活用に役立てる |
| 明るく楽しい巖美 生活のしやすい巖美 | ・高齢者の移動手段確保に向けて、視察研修やワークショップを行う |
| 地域の宝でかがやく 巖美 | ・地域の文化や観光資源のマップや看板を作成し、地域の魅力を再確認するとともに、ホームページ等でも情報を発信する ・巖美地域に伝わる門松や小正月行事等の伝統行事を開催し、後世に伝える |
| 観て、体験して、また 来たくなる巖美 | ホームページ等で、協議会や市民センター、地域のイベント等の情報はもとより、温泉郷、道の駅、博物館、若神子亭等と連携し、魅力的な情報を内外に発信する |



<収支予算>

収入の部

(単位：円)

| 項目 | 元年度予算額 | 摘要 |
|-----|-----------|---|
| 会費 | 216,000 | 200円×1,080戸 |
| 繰越金 | 1,752,069 | 前年度より |
| 補助金 | 3,831,459 | ひと・まち応援金 事業費 1,560,000円 人件費 2,271,459円 |
| 雑入 | 472 | 利子等 |
| 合計 | 5,800,000 | |

支出の部

(単位：円)

| 項目 | 令和元年度予算額 | 摘要 |
|-----|-----------|---|
| 会議費 | 20,000 | 会議用消耗品費など |
| 報酬費 | 2,464,539 | 事務職員1名分(R2.4~R3.3) 人件費 2,271,459円 時間外手当 193,080円 |
| 事業費 | 1,910,000 | むかさり備品、伝統行事、厳美「ひかりの森」、 看板・マップ作成、ホームページ運営、 岩手・宮城内陸地震、研修会など |
| 事務費 | 200,000 | 事務用品費、郵券、光ネット、サーバー使用料など |
| 備品費 | 80,000 | ライン引きなど |
| 繰出金 | 780,000 | 積立金へ |
| 予備費 | 345,461 | |
| 合計 | 5,800,000 | |

<令和2年度役員>

| 役職 | 氏名 | 団体名 |
|-----|------|------------------------|
| 会長 | 小岩次男 | 厳美地区区長会連絡協議会会長(達古袋1区) |
| 副会長 | 佐藤昌悦 | 厳美地区福祉活動推進協議会会長(厳美7区) |
| 副会長 | 佐藤壽助 | 厳美地区区長会連絡協議会副会長(厳美11区) |
| 監事 | 阿部和紀 | 厳美地区区長会連絡協議会監事(厳美13区) |
| 監事 | 三浦善昭 | 厳美地区区長会連絡協議会監事(達古袋4区) |

以上が今年度の「厳し美しの里協議会」事業計画、予算書、役員になります。

新型コロナウイルス感染防止対策の状況により、制限されることもありますが、令和4年度の厳美市民センターの指定管理に向けた勉強会や先進地視察を行う予定です。

勉強会や研修会にご参加いただき、厳美地域が元気で住み良い地域になるよう皆様と力を合わせて行きたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。